



学校だより

平成30年度 7月号

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

早いもので、1学期も残り20日ほどになりました。

今学期も育友会や地域の皆様には、本校の教育活動に対してご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

さて、梅雨明けの待ち遠しい毎日ですが、梅雨と聞くと「うっとうしい・・・じめじめ・・・カビが・・・」等、よくないイメージをもっておられる方が多いのではないのでしょうか。

しかし、梅雨も見方を変えれば私たちの生活を支えている貴重な時期であることも事実です。

一つ目は、水不足の回避です。この時期に雨が十分に降ってくれないと、夏の時期にダムが枯渇してしまうことにもつながります。

二つ目は、水は人間だけでなく動物、植物にも欠かすことができません。例えば私たちの食卓に並ぶ農作物もその成長には水が必要です。シトシトと降る雨は作物の成長を助けます。梅雨の時期に雨量が少なくて水不足になれば、作物が十分に育たず、結果的に野菜や果物の値段が高くなってしまいます。

このように、水は私たちが生きていくために必要不可欠であり、それだけに、梅雨に感謝しなければならないのかもしれませんが。

一方で、雨音には気持ちをリラックスさせる効果があり、それは「1/f ゆらぎ（読み方：エフ分の1 ゆらぎ）」によるものだといわれています。雨音は一定のように思えますが、実は強くなったり弱くなったり、数秒の間にも細かく変化を繰り返しています。それは、雨粒の大きさの違いだったり、地面にあたる途中で風に吹かれることがあったりなど、ほんのわずかな環境の変化によって様々な違いが生み出されているのです。つまり、「1/f ゆらぎ」とは「規則的」なもの「不規則」なものが調和した状態といえます。雨の日に、「うわー、今日も雨だあ」と気を落とすのではなく、家中の音を消してしばらく雨音に耳を傾けてみませんか。心が癒されるのかもしれない。

このように見方を少し変えただけで、梅雨が私たちにもたらしてくれる「益」を見つけることができます。梅雨に降り続く雨は、「うっとうしい」のではなく、私たちの命と生活を守ると同時に、私たちの心まで癒してくれているのです。

何事も見方、考え方を変えれば違った姿に見えてきます。これは教育の世界でも同じです。同じ見方で子どもと接するのではなく、日々成長する子どもの姿を教師もまた日々新たな眼で見取っていく、そんな先生と子どもの関係を築けたら幸せだなあ・・・雨粒を見ながら心に浮かんだ瞬間でした。

長い夏休み、子どもたちが様々なことにチャレンジできる期間でもあります。健康に留意していただきながら、‘元気で活動的に’ 厳しい暑さを乗り切ってください。

校長 林 修

◆保護者へのお知らせ

- ・7月2日（月）、3日（火）に個人懇談を行います。1学期の様子を担任よりお伝えさせていただきます。また、夏休みの過ごし方などお話しできればと考えています。よろしくお祈りします。
- ・7月29日（日）には第40回ふよう夏まつりを開催いたします。毎年、在校生だけでなく、卒業生や地域の方も参加しての夏まつりです。また、夏休み中に計5回の学校・育友会水泳を計画しております。保護者の方には、お子様の送迎やプール監視など、御協力をお願いします。
- ・8月26日（日）8時～10時まで校内の環境整備作業を予定しています。毎年多数の方々に協力いただいています。今年もよろしくお祈りいたします。

◆7月の行事予定

- 2（月）全校集会 個人懇談 13:30 下校
- 3（火）個人懇談 13:30 下校
- 5（木）高等部校外宿泊学習～6日（金）
- 9（月）漢字の博士試験
中高水泳大会（中学部・高等部）
- 11（水）ヨット教室（小学部）
- 12（木）中学部校内宿泊学習～13（金）
- 13（金）美術館見学（高等部美術選択生徒）
- 17（火）大掃除（中学部、高等部）
- 19（木）大掃除（小学部）
- 20（金）終業式



★夏休み行事予定

全校登校日・・・8/1（水） 8/21（火）
 小学部・・・7/26（木） 8/2（木） 27（月）
 中学部・・・8/27（月） 28（火） 29（水）
 高等部・・・8/7（火） 8/24（金）、30（木）
 漢字能力検定（高等部希望者）・・・8/21（火）

第40回ふよう夏まつり

7/29（日）

学校・育友会水泳

7/24（火） 27（金） 31（火）

8/6（月） 8（水）

環境整備作業

8/26（日）



◆7月の保健行事

体重測定・・・2日（月）高等部Fコース、
3日（火）高等部Sコース、4日（水）小中学部

◆7月の育友会

2日（月）運営委員会 13日（金）進路部会

